

# 市役所耐震性能不足 建て替え問題は市民的論議を

## 本庁舎耐震性能評価で、防災拠点・一般施設として基準を満たさないことが判明

昨年度、築36年経過した本庁舎について、現行の建築基準法に基づき耐震性能評価が行われ、今年6月にその結果が公表されました。

本庁舎は、1981年の新耐震基準施工前の1979年に設計完了し、着工した建築物ですが、建設大臣の認定を受け、新耐震基準への適合が確認されている建築物です。

しかし、その後複数回の法改正で、本庁舎のような60mを超える高層建築物の法的な安全性検証は厳しくなっています。

今回の耐震性能評価では、本庁舎が防災拠点施設及び一般施設としても基準を満たさないことが判明しました。

### 耐震性能確保のための方策の検証と、市民的議論が必要

耐震補強を含めた改修が必要となりますが、60m超の高層建築物の構造改修は、国土交通省大臣認定の取得が必須ですが、この認定に必要な大規模な増杭の施行が難しいことも判明しました。今後、防災拠点となる本庁舎整備の方向性を論議しなければなりません。

耐震性能評価は、(株)安井建築設計事務所に7360万円で委託されたものです。

今後、性能評価の検証を行うとともに、建替えとなれば建設費だけでも300~400億円もの大事業となるために、市民への丁寧な説明と全市民的議論が必要です。

#### 【想定される手法の比較】

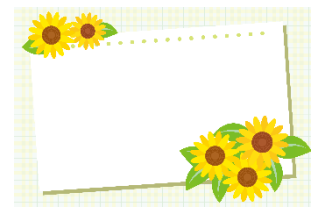
- ① 現地建替え  
供用開始まで10年  
建設費・約410億円  
50年のライフサイクルコスト  
約1020億円
- ② 別地建替え  
供用開始まで7年  
建設費・約340億円

#### 市政・県政懇談会ごあんない

9月議会に向けて、下記のとおり市政・県政懇談会を開き、市民のみなさまの率直なご意見をお聞きしたいと存じます。

とき:8月16日(木)午前10時より  
ところ:県民交流会館パレア  
9階会議室2

どなたでも参加できます。  
多数のみなさまのご参加をお待ちいたします。



#### 【控え室から】 被爆者の願い「核兵器禁止条約の参加を」

やまべひろこ



共同通信が全国の被爆者に行ったアンケートで、「日本は核兵器禁止条約に参加すべき」との回答が8割のほどがわかりました。

核兵器禁止条約が採択されて1年。条約採択により、核兵器の依存や核抑止の放棄を現実の政策として議論できるようになりました。加えて、今年6月に行われた史上初の米朝首脳会談は、核戦争の危険が大幅に減少したという意味で核廃絶への大きな後押しとなりました。

こうした平和の激動のもと、核兵器禁止条約は各国の署名・批准の段階に入っています。しかし、安倍政権は不一の戦争被爆国でありながら、条約に背を向けています。一方で、地方議会では政府に対し署名・批准を求める意見書の採択が約300にも上りました。

長年にわたる被爆者や多くの市民社会の運動、そして歴史の積み重ねが、核兵器禁止条約へと結実しました。アンケートの結果からも、国連での採択に反対の立場をとった日本に対し、多くの被爆者の皆さんが、条約の署名・批准を切望されていることが明らかとなっています。

戦争被爆国の政府として、条約の署名・批准への責任ある態度が強く求められます。

#### 日本共産党 市議会だより

熊本市中央区手取本町1-1 3階

発行:日本共産党熊本市議団

上野みえこ なすまどか 山部ひろし

NO. 1107  
2018年8月5日号  
電話 328-2656  
FAX 359-5047

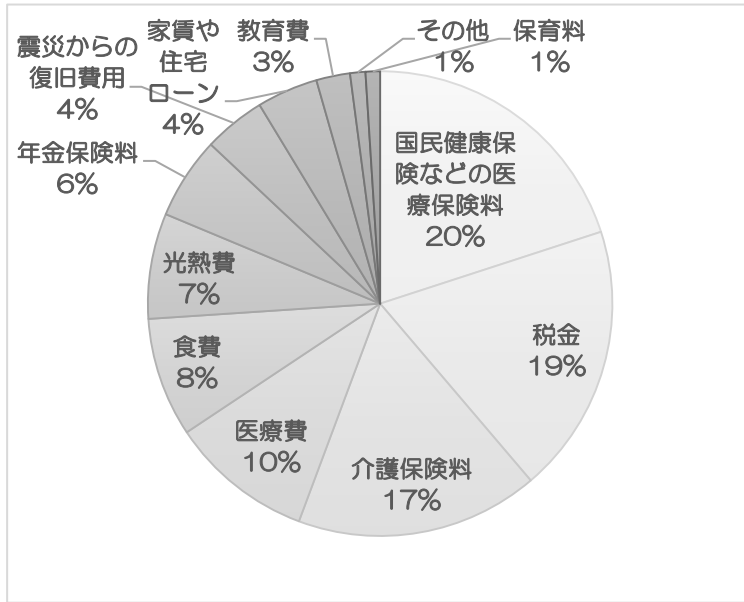


メール: kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP: 共産党 熊本市議団 検索

### 医療保険料、税金、介護保険料が大きな負担に

Q. 負担が重いと感じるものを選んでください（4年前との比較）



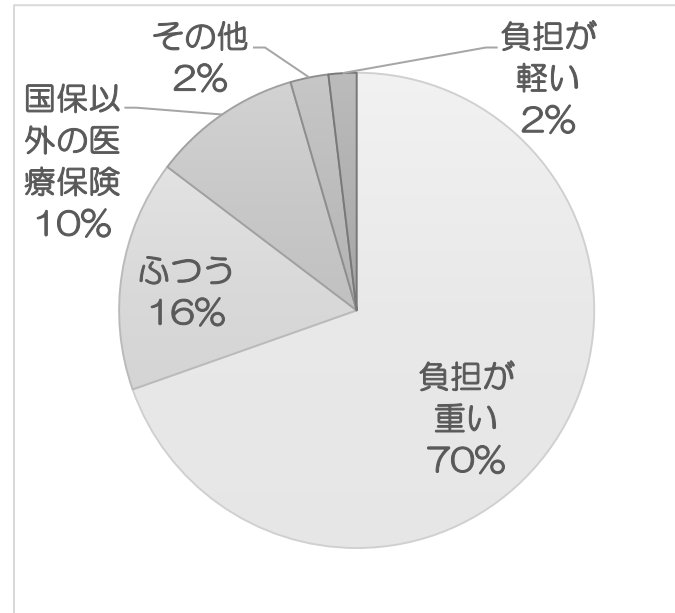
「負担が増えた」と感じるものの項目では、医療保険料、税金、介護保険料、医療費とつづきました。

国保料、介護保険料は本年度からさらに値上げとなり、もはや負担の限界を超えています。子どもの医療費も制度見直しで窓口での負担が大幅に増えました。

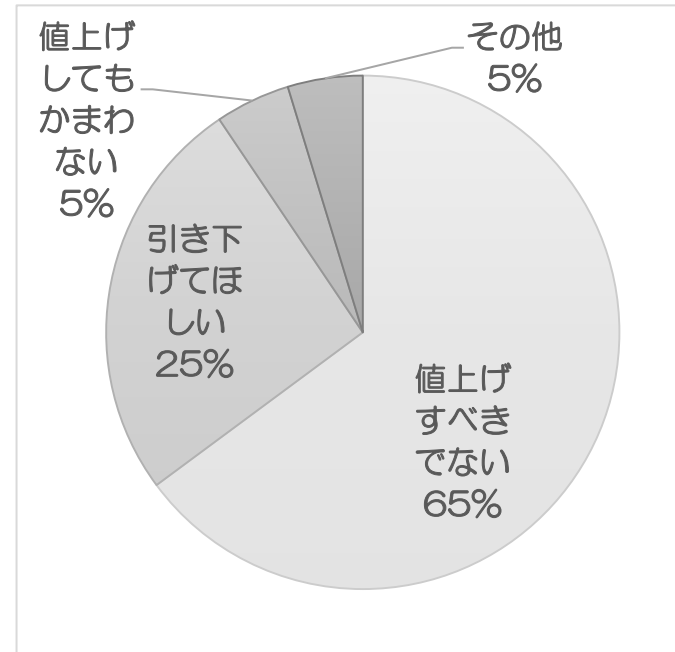
「住民福祉の向上」が求められます。

### 国保料「値上げすべきでない」「引き下げてほしい」90%に

Q. 国保料の負担はいかがですか？



Q. 国保料の値上げをどう思われますか？



#### ■寄せられた声

- ・3歳以上の医療費負担が大変。毎回同じ病院に行くのではないので多いときは月1万以上かかる。
- ・母の介護をしながら3人の子どもを育てています。5人家族ですが、持病持ちが2人。医療費の免除がなくなってさらに苦しくなっています。
- ・耳鼻科、歯科に行きたいが負担が高くて治療もできません。
- ・介護保険料をわずかな年金から天引きされる。81歳になっても介護のお世話にもなっていないが、引かれた金額はゆうに140万。せめて葬式代に50万ほど払い戻しを願いたい。
- ・税金が軍事費などにむだに使われ、福祉に使われていないので払うのがいやになる。
- ・体が疲れ通院が多くなり交通費医療費が高くなり年金での生活が苦しくなっています。

#### ■寄せられた声

- ・国保料の値上げについて：命に関わる問題は国が責任を持ってやるべき。軍事費等を減らせば何とかありませんか？
- ・市町村によって保険料が異なるのに疑問を感じる。熊本市は政令市一番の高額！法の下での平等として、全国一律であるべきと思う。
- ・娘は障害者ですが3割負担は大変です。
- ・バイトでは国保料をまともに支払えなくて病院に行きたくても、考えてしまいます。
- ・減免打ち切りで生活が苦しい。岩手のように継続してほしい。
- ・中学生になると医療負担があるので、歯科など定期的な健診に行けない。現在の医療費補助は少なすぎる。